



しみんけんきゅうニュース

発行:(公財)千里リサイクルプラザ 市民研究所 〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園4-3
TEL 06-6877-5300 FAX 06-6876-0530 <http://www.senri-recycleplaza.or.jp/>

第21回

環境学習発表会開催

R2年2月1日 くるくるプラザ マルチホール

【目次】

- | | |
|------------------|-------------------|
| P2-3 環境学習発表会 2/1 | P6 吹田環境セミナー 12/7 |
| P4 環境教育フェスタ 2/1 | P7 市民研究員研修講座 1/11 |
| P5 研究実践発表会 12/1 | P8 3・4 月の予定 |

環境の輪

つながれ!

+環境学習展示発表会

会場には各学校の環境学習展示を行いました
吹田第二小 吹田第六小 千里新田小 佐井寺小 岸部第一小
豊津第二小 山手小 片山小 山田第三小 山田第五小
南山田小 千里丘北小 佐竹台小 津雲台小 藤白台小

西山田小
ろ過装置

古江台小
吹田くわい

北山田小
風呂敷の秘密

片山中
サツマイモ糖度

ガールスカウト
植物調査

千里たけみ小
プラスチック

東山田小
給食の残り

関西大ゼミ
吹田のごみ

来賓の皆様

+すいた環境教育フェスタ2020開催

募集のご案内
くるくる環境
スクール生
募集中です
4/11~ より
9 回開校します

アジェンダ 21
ブース

環境政策室
ブース

子ども服リユース
コーナー

すいたん来場
阿波踊り

事業者ブース

事業者ブース

ご来場
ありがとう
ございました

わたしから

第21回環境学習発表会

エコイベントPT 山田勝典

2020年2月1日 くるくるプラザマルチホールにて 環境学習発表会が開催されました。



理事長挨拶で 20年間も続いている事やまだまだ初の試みや発信があることが紹介されました。

さあ、皆さんの発表です。

①北山田小の発表は 『風呂敷の秘密を探れ』



スーパー等で配布されるレジ袋の環境への悪影響、風呂敷の環境に対する有用性や使用方法と今後の自分たちの意識の発表が有りました。

②西山田小（個人発表）発表は『ペットボトルのろ過装置』



ろ過装置として炭や活性炭を試行錯誤で使用し『ニンニク水』のろ過に挑戦した苦勞を発表してくれました

③古江台小理科クラブ『吹田くわいを知ってる？ ～すいたんをさがせ～』



小劇風で ふるさと吹田くわいの育て方や保存や普及活動の取り組みを紹介してくれました。吹田くわいを使ったパンやさんの紹介もありました。

④片山中理科部の発表です。サツマイモが成長環



境の違いにより糖度が変わる事、ゴーヤを利用してグリーンカーテンを作り 3m も伸びた事やゴーヤの食べ方も紹介。

⑤ガールスカウト大阪府 21 団は吹田市内の糸田川の外来植物が長い時間をかけて徐々に浸食している様子や今後更に増えるであろう危険性



を多くの地域を歩き確認して来た事を発表してくれました。流域が広いだけに大変だったようです。

⑥千里たけみ小（個人発表）発表は『魚の中のマイクロプラスチック』



魚を解剖し内臓からマイクロプラスチックを発見するまでの失敗談も交え説明してく

れました。細かな作業があり、薬品を使ったため臭いにも苦勞した様です。

⑦『給食の残りをへらすには』東山田小。



クラスの給食後の様子から『食品ロス』を感じ学校全体から全国での給食の『食品ロス』量まで、更に食材により『偏食』

の話題まで盛りこまれていました。

⑧関西大学草郷ゼミの発表は『他人事ではない



吹田の生活 ごみ問題』何故ごみは発生するのか更にはその発生したごみを処理する事により更に環境汚染へと繋がって

行く様を細かく関係づけ発表して頂きました。来場された多くの方が皆さんの発表に偶には驚き、偶には苦笑しながらも環境に関する多くの事を更に知る事となったと思います。

市民研究員として更に知識を蓄え新たな目標を定めていく必要を感じながらも関西大学の学生さんが発表された吹田市民の環境への意識の低さに驚いた一日となりました。

今後も環境問題への啓発に努めてまいります。

出演児童・生徒・学生の感想

＜自分の発表で良かったこと＞

うまくできなかったこと。＞

- ・うまく発表できたことがよかった。だけどげきが少しくまできなくてざんねんだった。また発表するときは、げきや発表をがんばろうと思いました。
- ・サイエンスショーやしゃべるところで、大きく声がだせなかった。自主練習をもうちょっとしておけばもっとうまくいったと思う。みんなで発表できたこと、すらすら話せたことなどがよかったところ。
- ・今日の発表でよかったことは、正しく間違えずに話すことができたことで、上手く出来なかったことは、早口で話してしまったことと、ずっと原稿を見て話してしまったことです。
- ・アドリブでセリフを入れることが出来てよかったが、見てくれている人とアイコンタクトをとることが常に出来なかったり、話しをきいてもらう時、パワーポイントを見てもらう時の切り替えを目線や指（手）を使って出来たらよかったと思った。
- ・皆さんの目を見ながら伝えることが出来たと思います。もう少し反応を見ながら発表を進めることが出来たらよかったと思います。

＜ほかの学校の発表を聞いて＞

- ・自由研究（個人発表）が、とてもおもしろい、わくわくする研究で、すごいと思いました。
- ・片山中学校理科部の人は分かりやすくせつめいしていて、いいと思いました。みんなの発表もこれからいかしていきたいと思いました。
- ・「給食の食べ残し」で自分の学校の食べ残しはどうなっているのかな？と思った。
- ・古江台小学校のすいたんを探せでは、寸げきがとても面白かった。
- ・関西大学の大学生が全く原稿を見ずに話していたので、それを見習って原稿を見ずに話せるようになりたいなと思いました。
- ・問題意識→仮説→分析→結果・考察へと研究サイクルが出来ていて、小学生のすごさを知りました。

＜環境学習発表会に参加して思ったり、

考えたりしたこと＞

- ・これからも、環境のことをいしきして、生きよ

うと思いました。

- ・ほかの学校の人の話しをきけてよかったです。これからもエコをつづけたいです。
- ・身近な川や吹田市のごみ収集やリサイクル率の低さを知って意外と吹田市はごみの問題があるんだなと思った。この学びを活かして身近な生活でペットボトルやごみ袋などの便利なプラスチック製品を出来るだけ使わないようにしていったり、環境に配慮した生活をしていきたいと思った。
- ・この地球の環境は僕らがつくっていく、世界中の人々が一人一人意識することで変えていけることを改めて知り、これからよりよい世界にできるように頑張ろうと思った。
- ・小中学生がこんなにも環境問題を考えているとは思っておらず、自分たちももっと頑張らないといけないなと思いました。
- ・子ども達も環境問題について考えているのだと感心しました。このような場を設けて頂くことで環境について深く考えるきっかけになるので、これからも続けていってほしいと思いました。

参観者の感想

＜環境学習発表会＞

- * ついつい環境問題と聞くと、大きなところから考えがちだが、小学生～大学生までの方がじっくりと身近なテーマに取り組んでいる姿を見て、自分にできることは何かな？ということを考えていくことは大切だなと思いました。
- * 環境といっても色々な視点からそれぞれが興味を持ち取り組んでいる姿がとてもすごいなと思いました。発表の仕方も色々で面白かったです。これからもやりたい気持ちを大切に、どんどん色々なことに挑戦して欲しいです。
- * 子どもたちが一生懸命練習してきたんだなと思いました。自分の子どもの通う学校以外の子ども達の発表を聞けるいい機会をいただきありがとうございました。
- * 風呂敷にとっても興味を持ちました。スーパーの袋が有料に伴って風呂敷が少しでも代用されたいなと思いました。バックにも小さく折りたためて1枚持っていればとても役立つと思いました。

すいた環境教育フェスタ2020と第21回環境学習発表会に参加して

市民とお店をエコでつなぐPT 打越明美

2020年2月1日(土)「すいた環境教育フェスタ2020」が千里リサイクルプラザにて開催されました。くるくるプラザのA棟の4階と5階、B棟の4階と5階、C棟の4階、工房など会場が広範囲で、会場の見取り図を見ながら、子どもさんの手を取り駆け回っている家族も見られました。

「すいたん」も来てくれて、子どもたちと写真を撮ったり、阿波踊りもしてくれました。

- ・環境に関する各ブースでは企業、大学、環境団体、市役所などが展示と17間のクイズラリーがあり、問題は優しいようでしたが、少し迷うものもあって難題をクリアしてゴールをすると、緊急時の簡易トイレやキッチンペーパーなどがもらえます。

- ・リユース図書のコーナーでは1人5冊まで、リユース子ども服コーナーでは1人5着まで、無料で配布されていました。

- ・ごみ処理場の施設見学会。普段はなかなか見られない資源循環エネルギーセンターや破碎選別工場、工房などにも家族で申込みされていました。

- ・フードドライブコーナーは、家庭等で消費期限の近くなった食品を持ってきてもらって、それを福祉団体やフードバンク等に寄付されるのです。

(初めての試みです)

- ・その他、エコドライブ体験、おたのしみ抽選会。給茶コーナーもありました。

4階のマルチホールでは、吹田市内の小学校15校が「広がれ！環境の輪」をテーマに環境学習の成果を展示発表されていて、それはとても熱心な研究内容のものだと感心しました。



午後からマルチホールでは、環境学習発表会が同時開催され、小学校が3校、中学校が1校、ガールスカウト、関西大学の6団体と小学生の個人発表が2名あり、全部で8つの発表がありました。

それぞれの発表は、この日のために学習されよくまとめられていたと思いました。

特に、私は北山田小学校4年生が「風呂敷の秘密を探れ」をテーマに発表されるのを真剣に見させていただき感動しました。というのは、私たちPTが学校に行き「風呂敷の使い方」の授業をしたからです。



約20分の発表でしたが、先ずレジ袋の利用からマイバッグ持参に入り、風呂敷は昔から使われていて、大きさも多々あり便利なものだったが、最近では使われなくなった。「環境にとってもいい風呂敷を使いましょう。」とまとめておられました。

吹田の自然環境や社会環境にいろいろ取り組んでおられる仲間がいることを感じた1日でした。

皆さんお疲れ様でした。今後も活動を継続していただきたいと思います。

ブースでは新聞で作るスリッパ。木の実で作る「ねずみ」の置物。など沢山お土産をいただきました。

令和元年度 市民研究所 研究実践発表会

エコ体験PT 三沢輝起

12月1日(日)、今年度の市民研究所の研究実践発表会がプラザ講義室で開催されました。

各プロジェクトチーム(PT)の今年度の研究テーマの成果と来年度の課題を発表して自PTの活動を振り返ると同時に、他PTの活動をも理解して、お互いに高め合うことが目的です。

1. 今回の交流会の進め方

- ・前半に3チーム、後半に2チームの発表があり、各々の後に所長と副所長の講評等がありました。
- ・会場で出席者は4テーブルに分散して着席し、各PTの発表後、テーブル内で発表毎に意見交換し、代表が集約して発表しました。同時に各人はアンケートにコメントを記入し、会終了後に発表PT員に渡しました。これにより不参加PT員にもコメント内容を具体的に伝えることが出来ます。

2. プロジェクトチームからの報告と講評等

① **エコ体験PT** 今年度はメンバーが8名に増えた事、大学での紙すき講座も2校に増え好評だった事、来年度は“プラスチックごみ問題”を第5の柱にしたい事等が報告されました。意見・講評は、大学生への活動は良い事なので体系化して行くべき、プラスチックごみ問題の学習支援はぜひ具体化して欲しい等でした。

② **吹田ごみ物語編集PT** 今年度は編集方針を「製本」から「ブログ等 SNS 利用の情報発信」に変更した、原稿済のテーマは「リサイクル法体系」「生ごみ」「ごみと地域の絆」「身近なプラスチック問題」「レジ袋からマイバッグへ」、来年度も市環境部と情報交換する、ブログの一般公開等を進める事等が報告されました。意見・講評は、「ごみ物語」の中味がよく分からない、3Rと2Rの違いがよく分からない、ブログ化+冊子化を望む等でした。

③ **エコイベントPT** “環境に負荷を与えないエコイベントの推進”をテーマに、今年度は「ごみゼロ大作戦」を6件、「リユース食器貸出事業へのサポート」を3件(最大5300個)実施した事、来年度はイベント毎のアンケート調査・ヒアリング・提案書の提示と成果の数値化・分析等を促進する

事等が報告されました。意見・講評は、良い活動をして実績も出ているので、上記の来年度の計画を是非実施して欲しい等でした。

④ **手づくりおもちゃと環境PT** 今年度は定常の「手作りおもちゃ体験」の5活動に加え、サブテーマ「1-児童におもちゃ選定依頼 2-振り返りシートの提出依頼」の2活動の2年目(3年期間)を実施した事、新研究員が2名加わった事等が報告されました。意見・講評は、サブテーマ2活動の中間進捗状況を聞きたかった、学校活動時で初めの5分間に「全般の話」をしたら良い等でした。

⑤ **市民とお店をエコでつなぐPT** 今年度は学習支援用「食品ロス削減-すごろくゲーム」を企画・制作し(⑥参照)好評だった事、環境学習支援3講座の改良を進めた事、「吹田市ごみ減量再資源化推進会議」に参加し「すごろくゲーム」をPRした事等が報告されました。意見・講評は、今回発表の資料・スライド・発表等全て良かった、「すごろくゲーム」も面白く素晴らしかった等でした。



⑥ **「食品ロスすごろくゲーム」模擬授業** 今回は最後にこの模擬授業を、全員参加のゲーム方式で行ないました。狙いは「食品ロス削減」を楽しくゲーム感覚で児童を啓発する事です。サイコロを振り、出た目のコマを進めてそこのクイズに答え、正解なら2コマ進み、不正解は停止で、早く上がった方が勝ち。参加者大いに沸き楽しみました。

3. 感想: 複数PTでは「新テーマ発掘」「支援方法改善」に注力中で、成功例も出ています。一方、複数年テーマには中間進捗報告が必要と思います。また今年度の新研究員は積極的に活動されています。

吹田環境セミナー2019

『生産者も消費者も Win-Win になる地域のスーパーマーケットの取り組み』 ～持続可能な地域経済を目指して～を聴講して

手作りおもちゃと環境PT 網島 勇

令和元年12月7日(土)午後2時から吹田市勤労者会館において、「吹田環境セミナー2019」の講演を聴講した。講師としてヤマダストア株式会社の井神 冬美香氏(地場担当)、中川 真理子氏(店舗運営部 業務トレーナー、商品部 地場チーフバイヤー)より、会社の取り組みについてのお話をお聞きした。聴講出席者は(公財)千里リサイクルプラザ理事長始め、副理事長、市民研究所長・副所長、事務局員、市民研究員の合わせて19名でした。



<講演会場の状況>

土屋所長からヤマダストアに講演依頼した理由についてのお話がありました。

生態系サービス(私たちの暮らしは食料や水の供給、気候の安定など、生物多様性を基盤とする生態系から得られる恵みによって支えられている)という言葉が出てくるスーパーはまず他にはない。ヤマダストアは「もうやめにしよう」という折り込みチラシを発行して、大量廃棄が話題になった恵方巻きなど資源保護の観点から昨年実績以上のものは作らない。また、瀬戸内海でのイカナゴ漁獲量が減少していることから、資源保護のために地場産イカナゴの販売中止も続けている。

我々とも共有できる好ましい方向の旗振り役が登場したことに関心を持ったという。

井神 冬美香氏よりヤマダストアの取り組みについての講演をお聞きした。同社は姫路市中心に8店舗を展開している。地域のお客様・従業員・取引先・地域の生産者、および様々なものを

生みだしてくれる地域の生態系サービス等が相互に依存し合っている。ヤマダストア以外の全てのものに奉仕することが幸せに繋がるものと考えている。相互依存の関係を理解し、お互いがwin-winになれるようバランスをとって共存していくことをヤマダストアの経営理念としているとのことでした。



<中川 真理子氏(左)と井神 冬美香氏(右)>

地場取引商品として、豆腐・パン・味噌、野菜・果物などの農産物、水産物等、また、地域で営業している小規模店の食材を積極的に選択して取り入れ、店内にこれら地場商品のコーナーを設けている。

中川 真理子氏の報告では、ヤマダストアの品物は高いとよくいわれる。しかし、高いけど品物は間違いなし珍しいものも沢山ある。ヤマダストアだからいいかなといわれる。お陰さまでここ三・四年の売り上げ、利益とも伸びているとのことでした。

ヤマダストアの地場商品の占める割合を尋ねたところ、ストアによって異なるが50%のところもあるとのことでした。

ヤマダストアが掲げる「食品に携わる人のwin-winの関係」は、地域に密着しているスーパーマーケットだからこそ目指すことが可能なのだらうと思われた。

講演後、聴講出席者が4つのグループに分かれ講演内容についての意見交流が行われた。

第3回市民研究員研修講座「次の展開は？」

エコ体験PT 三沢輝起

令和2年1月11日(土)の新春の午後、第3回市民研究員研修講座がプラザ講義室で開催されました。今回は“市民による市民のための「市民研究所」の今後を考えたい”との狙いから、「次の展開は？」とのテーマで土屋研究所長により研修が進められました。

今回の講話の内容は、「ヤマダストアの話」「シンガポールの自動車販売広告の話」「コンステレーションマップ」「コンステレーションマップの集約結果」について話されました。



1. ヤマダストアの話

これは昨年12月7日に勤労会館にて、プラザの環境セミナーの一環として、同社の「地域のスーパーマーケットの取組み」の講演があり、その時のポイントを今回紹介されたものです。

- ・同社の経営基盤は「顧客、地域力、取引先、地域経済、企業価値、従業員」の6本柱です。
- ・恵方巻の大量廃棄問題について、同社は他社よりいち早く対応し“一本一本手で巻いて作り、昨年も予約販売もせずに完売した”そうです。
- ・同社品は他社より価格が若干高い事で有名ですが、商品には自信があり、市民・消費者の支援があるので企業として長続きできています。

2. シンガポール紙の自動車販売広告の話

昨年12月15日付で同紙に掲載された自動車広告一覧を見ますと、メーカー名、車種と共に、価格\$、燃費L/100km、CO2排出量g/kmがほぼ全車種につき記載されています。

- ・これは「社会的な目標が新規にルール化した例」で、「目標と具体的方法のセット」としても注目すべきで、日本ではまだ見られません。
- ・皆が必要な情報をいかに早くとらえ、社会に知らせて行くかがポイントとなります。社会からの支援が無ければ、企業は持たないのです。

3. コンステレーションマップの話

ここでマップとは、昨年3月30日の第4回市民研修講座で小幡副所長が紹介された「思考(組合せ)マップ」の事です。(資料は翌31日に事務局から市民研究員宛メールで配布済。)

1) 2018年に政府より「日本SDGsモデル」の具体化に向けて8分野の実施指針が示され、特に次の2項目の具体化が重要とされています。

- ①省エネ・再エネ、気候変動対策、循環型社会
- ②生物多様性、森林・海洋等の環境の保全

2) 上記をベースに、当プラザ(研究所)のコンステレーションマップの8項目(A~H)が今回の研修に向けて示されました。

3) 研修の目的は、このマップを足掛かりに、当プラザの目標を再確認し、それを達成する具体化策を、各市民研究員が提案する事でした



4. コンステレーションマップの集約結果

具体的には、研修参加17人各人が興味あり取り組みたい目標を各3件と、それを**実現するための具体的方法**の各3件を、2色のカードに記入し、発表・提出しました。目標についての集約結果は以下の通りでした。

・大項目別のトップ3は、①F-吹田市の弱み(プラスチック); 13票、②B-SDGsの啓発; 12票、③A-環境に関する教育・啓発; 8票でした。

・小項目別のトップ4は、①B-1再生エネルギーの普及; 5票、②A-4川のそうじ、F-1焼却ごみを減らす、F-3プラスチック容器包装の削減; 各4票でした。

・注目すべきは、F-吹田市の弱み(プラスチック); 13票に対して、G-吹田市の強み(自然); 2票と、吹田市の強みよりも弱みに対して皆さんの興味と目標が集まったことでした。

・上記カードを事務局で集約し、これに各参加者の意見・感想を加えた整理結果は、土屋所長より1月30日付で参加者に報告済です。

市民研究所 3 月の予定

日	曜	催	し	時間・場所	備考
1	日				
2	月	休館日			
3	火				
4	水				
5	木				
6	金	※新型コロナウイルス感染予防のため 3/7(土)くるくるフォーラム中止			
7	土	くるくるフォーラム 「捨てちゃダメ! とっても大事な紙資源」 講師: (公財)古紙再生促進センター理事 小穴信和氏 千里山 コミュニティセンター14:00~16:30			
8	日				
9	月	休館日			
		環境学習支援		14:40~15:25 高野台小学校	市民とお店を エコでつなぐPT
10	火				
11	水				
12	木				
13	金				
14	土	第12回代表者会		10:00~11:30 プラザ講義室1	主担・代表者・事 務局
		※新型コロナウイルス感染予防のため 3/15(日)くるくる春フェスタ中止			
15	日	くるくる春フェスタ 10:00~14:00			
16	月	休館日			
17	火				
18	水				
19	木				
20	金	春分の日			
21	土				
22	日				
23	月	休館日			
24	火				
25	水				
26	木				
27	金				
28	土				
29	日				
30	月	休館日			
31	火				

市民研究所 4 月の予定

日	曜	催	し	時間・場所	備考		
1	水						
2	木						
3	金						
4	土	2年度市民研究員委嘱状交付式		13:00～13:45	講義室2		
		PT全体会議及び定例会		14:00～15:00			
		各プロジェクト定例会		15:00～15:40			
5	日	くるくるフェスタ 10:00～14:00					●
6	月	休館日					
7	火						
8	水	吹田市小学校4年生施設見学説明会		14:30～ エネルギーセンター	小学校・エネルギーセンター・事業課・教育委員会・事務局		
9	木						
10	金						
11	土	くるくる環境スクール		10:00～ 講義室1	開校式		
12	日						
13	月	休館日					
14	火						
15	水	第27巻 研究報告書 原稿締切					
16	木						
17	金						
18	土						
19	日						
20	月	休館日					
21	火						
22	水						
23	木						
24	金						
25	土						
26	日						
27	月	休館日					
28	火						
29	水	昭和の日					
30	木						

は、資源リサイクルセンター(くるくるプラザ)の休館日です。●は、一般の方も参加できます。詳しくはプラザまで。

※予定は、変更する場合があります。